

◇ 数 学

数 6-1～数 6-4 まで 4 ページあります。

〔1〕次の問い合わせよ。

[1] 連立不等式 $\begin{cases} x^2 - x - 6 < 0 \\ x^2 - 6x + 5 \geq 0 \end{cases}$ を解くと,

- ア < $x \leq$ イ である。

[2] $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ とする。 $\sin \theta + \cos \theta = \frac{3}{5}$ のとき,

$$\sin \theta \cos \theta = -\frac{\text{ウ}}{\text{エオ}}$$

$$\sin \theta - \cos \theta = \frac{\sqrt{\text{カキ}}}{\text{ク}}$$

[3] 1から10までの10個の自然数から異なる3個の数を選ぶとき,

(1) 少なくとも1つは3の倍数が含まれる選び方は ケコ通りある。

(2) 素数が含まれない選び方は サシ通りある。

[2] $n^2 - 1 = (n + \boxed{\text{ス}})(n - \boxed{\text{セ}})$ を

2で割ったときの余りは ソ または タ であり,

3で割ったときの余りは チ または ツ であり,

4で割ったときの余りは テ または ト である。

ただし, ソ < タ, チ < ツ, テ < ト とする。

[1] $n^2 - 1$ を 6 で割ったときの余りが 0 になるとき,

この n を 6 で割ったときの余りは

ナ または ニ

である。

[2] $n^2 + 1 = (n^2 - 1) + 2$ より,

$n^2 + 1$ と 4 の最大公約数は

ヌ または ネ

である。また,

$$7n^2 + 11 = (n^2 + 1) \cdot 7 + 4 \text{ より},$$

$7n^2 + 11$ と $n^2 + 1$ の最大公約数は

ノ または ハ

である。

〔3〕 $x^2 - 2x - 1 = 0$ の小さい方の解を a , 大きい方の解を b とすると,

$$a = \boxed{\text{ヒ}} - \sqrt{\boxed{\text{フ}}}, \quad b = \boxed{\text{ヒ}} + \sqrt{\boxed{\text{フ}}}$$

であり,

$$-\boxed{\text{ヘ}} < a < -\boxed{\text{ヘ}} + 1, \quad \boxed{\text{ホ}} < b < \boxed{\text{ホ}} + 1$$

となる。また,

$$a + b = \boxed{\text{マ}}$$

$$ab = -\boxed{\text{ミ}}$$

$$a^2 + b^2 = \boxed{\text{ム}}$$

である。さらに,

$$3a^2 + 5b^2 - 2a - 6b - 4 = \boxed{\text{メモ}}$$

である。

4 AB = $\sqrt{3}$, AD = AE = 1 の直方体 ABCD-EFGH がある。

この直方体を 3 点 ACF を通る平面で切りとったとき、

B を含む方の立体の体積を V, 切り口の面積を S とすると、

$$V = \frac{\sqrt{\boxed{\text{ヤ}}}}{\boxed{\text{ユ}}}$$

$$S = \frac{\sqrt{\boxed{\text{ヨ}}}}{\boxed{\text{ラ}}}$$

である。

また、点 B から平面 ACF に下した垂線の長さは

$$\frac{\sqrt{\boxed{\text{リル}}}}{\boxed{\text{レ}}}$$

である。